

意見書案第7号

ハイウェイオアシス（道の駅）設置検討に向けた支援を求める意見書

上記の意見書案を次のとおり提出します。

平成27年9月18日

提出者	つくば市議会議員	木村修寿
賛成者	つくば市議会議員	小野泰宏
	〃	高野進
	〃	滝口隆一
	〃	久保谷孝夫

## ハイウェイオアシス（道の駅）設置検討に向けた支援を求める

### 意見書

平成27年度に予定されている首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の県内全線開通により、首都圏の道路交通の円滑化、沿線都市交流の活発化が予想され、つくば市の経済発展も期待されるようですが、農業をはじめ地場産業においては体力が弱く、地域間競争に後れを取る状況にあります。また、当市内には常磐自動車道に谷田部東PA（上下線）が整備されておりますが、地域の特性を持つ施設とは言い難く、当地域をアピールするには不十分だと考えられます。

このような状況を打開するには、つくば市内の圏央道と一般道の隣接地区にハイウェイオアシス（道の駅）を設置することで、高速道路利用客のみならず一般道利用客も対象とした、つくばコレクション認定品である地域商品及び農産物など特産物を販売することにより、地場産業の育成・活性化を図ることが必要と考えます。また、当該施設で四季折々のイベントを開催しながら、筑波山や市内4大まつり等への誘客やつくばスタイルのPRによる定住促進等の情報発信基地にすることにより、より一層の市内経済発展を促進させることのみならず、周辺市町村との連携促進により、圏央道効果を最大限に引き出し、茨城県内の経済活性化を図ることができま

よって、本議会は、今後、ハイウェイオアシス（道の駅）の設置検討に向けた支援を国及び茨城県に強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成27年9月18日

つくば市議会

提出先：国土交通大臣  
茨城県知事  
茨城県議会議長